

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【公開番号】特開2016-39439(P2016-39439A)

【公開日】平成28年3月22日(2016.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-017

【出願番号】特願2014-160442(P2014-160442)

【国際特許分類】

H 04 Q 9/00 (2006.01)

【F I】

H 04 Q 9/00 3 3 1 A

H 04 Q 9/00 3 6 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月17日(2016.5.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示部と、

前記表示部の表示モードとして、画面遷移を許可する第1モードと画面遷移を一部許可せずに制限する第2モードとを有しており、操作対象の機器の異常を検知した場合には、前記表示部の表示モードに関わらず画面遷移を許可して異常通知画面を表示させる制御部と

を備えた

ことを特徴とするリモコン装置。

【請求項2】

表示部と、

前記表示部に重ねて配置されたタッチパネルと、

前記タッチパネル上に表示される各種ボタンを含む操作部と、

画面遷移を許可する第1モードと画面遷移を一部許可せずに制限する第2モードとを有し、前記操作部の操作に応じて前記表示部の表示モードを切替える制御部とを備え、

前記制御部は、前記第1モードから前記第2モードへの切替えを、前記操作部から通常操作が行われた場合に実施し、前記第2モードから前記第1モードへの切替えを、前記操作部から前記通常操作とは異なる特殊操作が行われた場合に実施することを特徴とするリモコン装置。

【請求項3】

前記制御部は、操作対象の機器の異常を検知した場合には、前記表示部の表示モードに関わらず画面遷移を許可して異常通知画面を表示させる

ことを特徴とする請求項2記載のリモコン装置。

【請求項4】

前記操作部は、ハードボタンを備えており、

前記特殊操作は、前記ハードボタンの長押し、複数の前記ハードボタンの同時押し、前記タッチパネルと前記ハードボタンとの同時押し、前記タッチパネルと前記ハードボタンとの同時押しの長押し、のいずれかである

ことを特徴とする請求項2または請求項3記載のリモコン装置。

【請求項 5】

前記特殊操作は、電池交換およびリセット動作の少なくとも一方を含まないことを特徴とする請求項2～請求項4の何れか一項に記載のリモコン装置。

【請求項 6】

前記制御部は、前記表示モードが前記第2モードであるときに前記特殊操作が行われた場合、前記表示モードを切替える設定を行う設定画面を表示させることを特徴とする請求項2～請求項5のいずれか一項に記載のリモコン装置。

【請求項 7】

前記制御部は、前記表示モードが前記第2モードであるときに前記特殊操作が行われた場合、前記設定画面の他、操作対象の機器における基本的な機能の設定を行う設定画面を、ユーザー操作に応じて切替えて表示させることを特徴とする請求項6記載のリモコン装置。

【請求項 8】

前記機器は空気調和機であり、前記表示モードが前記第2モードである場合の画面には、前記空気調和機における運転モードの変更ボタン、設定温湿度変更ボタンおよびタイマーの設定ボタンのうち、少なくとも一つが表示されることを特徴とする請求項1～請求項7のいずれか一項に記載のリモコン装置。